

Love and Hope in KANSAI 祈禱課題

日曜日の祈り

- 2026年5月9日、10日Asueアリーナ大阪（大阪中央体育館）W.G.C.本大会のウィルグラハム師の伝道説教をとおして福音の絶対的な力が働き、日本の多くの人々が主イエス・キリストを自身の唯一の贖い主であることを信じて救われますように祈ります。

月曜日の祈り

- W.G.C.事務局のリーダーとスタッフ、西日本W.G.C.実行委員会の賜物が組み合わされて、聖霊と御言葉によって生み出されたミニストリーが、豊かに用いられますように祈ります。
- W.G.C.本大会のために必要な財政がすべて与えられ、満たされますよう祈ります。

火曜日の祈り

- W.G.C.本大会で救われた人々に対して、西日本W.G.C.実行委員会が、マタイの福音書28章19節～20節によって、主の真の弟子となり、行って、パプテスマを授け、主が命じられたすべてのことを守るように教えるものとなるために、世の終わりまで主がいつも共におられ、大胆に『わたしもアンデレ』のカード及び『クリスチャンの生活と証し』のコースをとおして実践し、さらに真の主の弟子を生み出します。
- 各教会と宣教団体の宣教において、日本の人々に聖霊が働かれて罪と悲惨を自覚し、救い主を知るために心が照らされ、主イエス・キリストを信じて救われ、日本が復興しますように祈ります。

水曜日の祈り

- 救われた人々が、プロテスタント信仰の心臓部である信仰義認及び子たる身分と聖化と永遠の命に感謝し、喜びと確信をもって、神の御前に生きて栄光を現わし、自分自身をささげます。



Love and Hope in KANSAI

西日本 ウィルグラハム セレブレーション

2026.5.9(土) - 5.10(日) Asueアリーナ大阪 ——

木曜日の祈り

- コロナ禍によって霊的に衰退し、約八千教会が約六千教会にまで減少し、信徒数も激減した日本の教会の現状が回復し、世の終わりに至るまで神の教会を守ることが出来ますように祈ります。
- 日本の牧師が聖霊と御言葉の力によって霊的に堅固なものとなり、罪や精神的病や肉体的病に倒れて辞職することなく、死に至るまで忠実に働くものとなりますように祈ります。
- 日本の多くの神学校で神学生が激減している状況が打破され、収穫が多い時代に働き人が与えられるため、真の献身者が輩出され、日本の次世代を担う後継者が起こされますように祈ります。

金曜日の祈り

- 日本の各個教会が、聖書信仰に堅く立つ、神が求めておられる礼拝者となりますように祈ります。
- 教団、教派、神学、聖書学が違って、ひとつとなって協力できることは宣教です。日本の教会全体が一丸となって、宣教に励むものとなりますように祈ります。
- 日本の宣教が大都市集中型のみならず、農村、漁村、過疎地にも注力し、それによって、日本全土が霊的に復興しますように祈ります。

土曜日の祈り

- 天皇陛下、総理大臣や政治家たちが偶像崇拜の罪を悔い改めて、真の神に立ち返り、日本の国政が唯一の神の御心にかなう公正な政策を行ないますように祈ります。
- 今、世界中で民族が民族に、国に国が敵対し、侵略戦争、戦争のデマで緊迫した状況がありますが、御心が天で行われるように地にも行われ、全世界的に神の御国と平和が来ますように祈ります。